

よ さ の

水・緑・空  
笑顔が広がる 未来あいのまち



第34号

2014年  
11月25日発行

# 議会だより

Yosano Town Council  
Report



## 主な記事

25年度決算審議	5P
26年度一般会計補正	10P
一般質問	12P
9月定例会追加議案	19P
10月臨時議会	23P

# 決算認定

厳しい環境

## 経常収支比率の改善と 財政力指数のUPを！

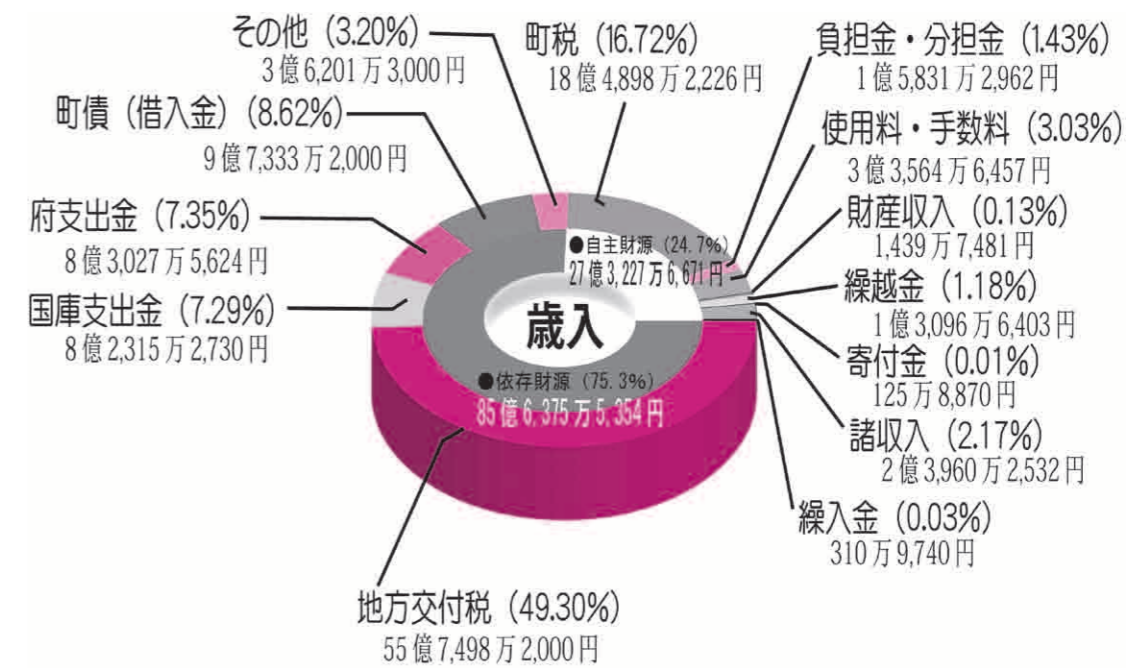
### 特別会計（9会計）・水道会計 歳入・歳出決算

◆簡易水道事業	歳入	8億9434万8千円	歳出	8億8972万9千円
◆宅地造成事業	歳入	1546万4千円	歳出	1546万4千円
◆下水道事業	歳入	15億7524万4千円	歳出	15億7314万5千円
◆農業集落排水事業	歳入	3751万8千円	歳出	3750万9千円
◆介護保険（事業勘定）	歳入	25億1249万8千円	歳出	25億1196万2千円
◆介護保険（サービス勘定）	歳入	1376万7千円	歳出	1225万3千円
◆土地取得事業	歳入	34万8千円	歳出	1万2千円
◆国民健康保険（事業勘定）	歳入	28億7543万9千円	歳出	28億6708万4千円
◆国民健康保険（直診勘定）	歳入	7805万2千円	歳出	7775万6千円
◆後期高齢者医療事業	歳入	2億5137万0千円	歳出	2億4706万9千円
◆財産区事業	歳入	8332万8千円	歳出	1510万6千円
◆水道事業（収益的）	歳入	1億4869万7千円	歳出	1億6739万8千円

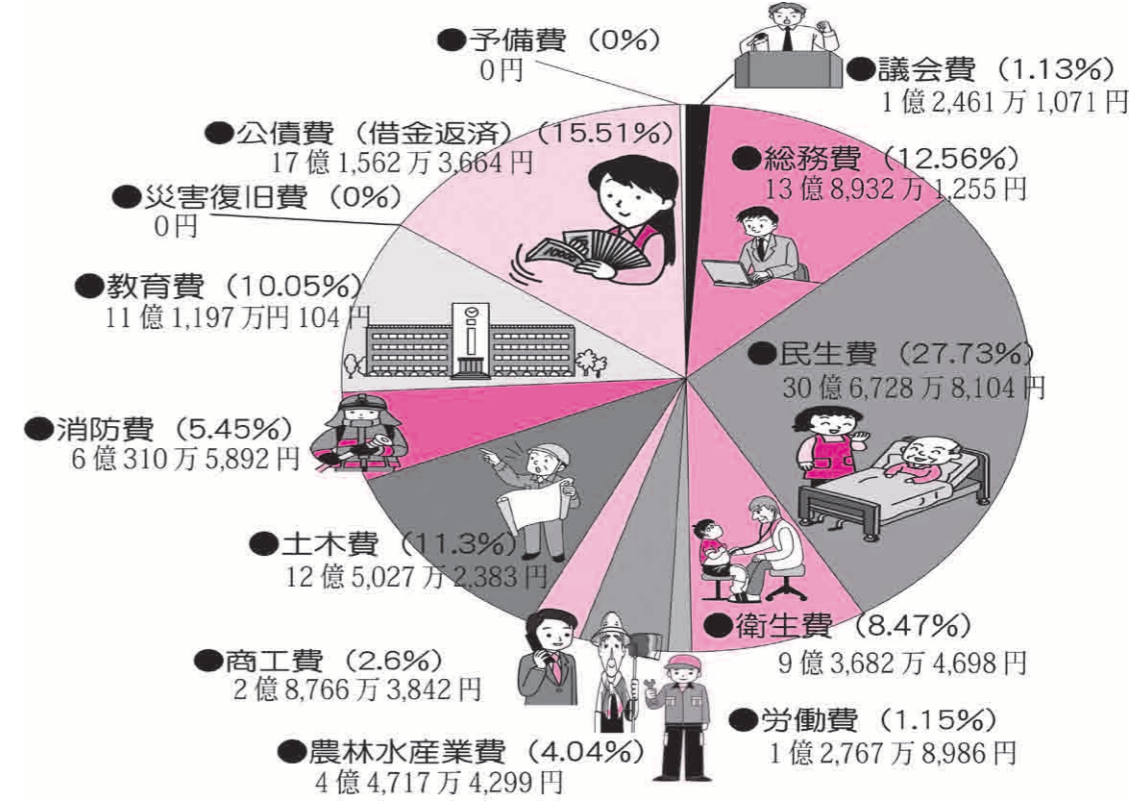
### 平成25年度財政状況「財政健全化判断比率」

◎経常収支比率	89.7%	（基準75%以下）
◎実質公債費比率（3カ年平均）	14.7%	（基準18.0%以下）
◎財政力指数（3カ年平均）	0.3%	（基準1.0に近い程良い）
◎将来負担比率	135.2%	（基準350.0%以下）
◎実質赤字比率	該当なし	（基準14.1%以下）
◎連結実質赤字比率	該当なし	（基準19.1%以下）

### 歳入 112億9,603万2,025円



### 歳出 110億6,153万4,298円



一般会計・特別9会計・企業会計を審議いたしました

# 平成25年度 一般会計決算審議

9月定例会は、9月1日から10月2日まで32日間の会期で行なわれた。内容は条例など4件、平成26年度補正予算6件、平成25年度決算11件、追加議案2件、請願2件が提案された。平成25年度の決算は、太田町政最後の決算であったが、全員賛成で認定した。一般会計補正では河川改修事業など、1億5千8百万円を追加した。一般質問では14人の議員が質問をし、決算などでも多くの質疑がされ、活発な定例会となった。



平成25年度の決算書

**町長** 25年度決算のなかで、国や府の補助制度が十分に組み込まれた決算であるのか。また、間もなく27年度予算編成の時期だが、国や府の補助制度をどの様に取り入れられた予算編成をされるのか。

**町長** 25年度の取り組みにおいて、国の制度も変わり現在より少なかったと思う。27年度予算には、政府、内閣において地方創生会議など地方に対して新しい動きのなか、やる

気のある自治体には助成していく新しい制度である。

**町長** 今年夏休みに試行として4年生の学童保育を実施したが、来年度通年で更に充実を図る考えは、度6年生まで対応したい。

**福祉課長** 施設のこともあるが努力していく。

安達種雄

## 25年度決算の評価

学童保育の拡大を



急がれる認知症対策

## 認知症対策の取組みは

和田裕之

町ホームページ改善を

**町長** 厚労省の12年「認知症有症率調査」によると、65歳以上の有症率は15%、全国の認知症は462万人、MCIも合わせると860万人と推計されている。超高齢化社会のピークに向け、認知症問題は避けては通れない課題であり急務だ。当町ではいち早く「認知症カフェ」などの支援を頂いているが、今後の取り組みは。

**福祉課長** 10月からは徘徊者の対応として「SOSネットワーク」の構築に向け、取り組みを実施していく。

**企画財政課長** 使い勝手が悪いと認識している。早い段階で対応したい。

# 財政 ところが知りたい!

## 地方交付税の推移 (目的別)

H18	46億5,904万4,000円
H19	45億0,575万7,000円
H20	46億4,458万8,000円
H21	47億9,853万0,000円
H22	51億8,401万2,000円
H23	54億0,553万6,000円
H24	55億0,902万5,000円
H25	55億7,498万2,000円

平成25年度は地方交付税を、1人当たりおよそ23万円を国から頂いている。しかし、合併10年後である平成28年より5年間に段階的に交付税が削減される。平成33年度には、約12億円程度削減されることになる。

## 町債 (借金) の推移

H18	313億7,990万3,789円
H19	314億5,410万4,847円
H20	316億3,726万6,913円
H21	320億3,468万5,807円
H22	328億2,228万6,578円
H23	334億2,250万9,936円
H24	334億5,176万8,742円
H25	326億6,833万2,200円

当町の総人口 (平成26年6月末現在) 23,436人

【平成25年度】

一般会計町債 (借金) 1人当たり 583,991円  
 特別会計町債 (借金) 1人当たり 771,893円  
 水道会計町債 (借金) 1人当たり 38,054円

町民 (1人当たり) 139万3,938円の借金となる。

## 海フェスタ京都の成果

勢旗 毅



地域防災の強化

## 被災地の声を参考に

家城 功

中身ある機構改革を

**町長** 防災計画はマニュアル通りだけでは足りない。備蓄品やボランティアの対応など、実際に被災された地域の声を参考に更なる見直しが必要である。**総務課長** 新たな課題も理解できた。町民の安心安全につながる防災・災害体制の構築に努力する。

**町長** 臨時職員のみならず、中身の議論を重ねたなかで、中身のある機構改革を進めていきたい。

**町長** 臨時職員のみならず、中身の議論を重ねたなかで、中身のある機構改革を進めていきたい。

**町長** 海フェスタ実行委員会は、133万人の来場者と発表している。本町への入込客はどのような状況か。

**町長** ひまわりフェスタもあり、地域と密着した取り組みもあったが、どのように評価され、どのような課題があったか。

**町長** 加悦のひまわり、ちりめん街道に、阿蘇海を軸とした観光振興がえられるのではないか。

できなかった歓迎

**町長** 記念式典には、秋篠宮ご夫妻のお成りがあり立派な式典であったが、天橋立ワイナリーや伊根町で散策されるご様子は全国に紹介された。途中にある与謝野町役場で5分間でも歓迎する考えは

なかったのか。

**町長** 特になかった。

皇族のお成りの計画を

**町長** 2年後に、当町で開催の「全国つばきサミット」には、皇族のお成りをいただけるような計画

にならないか。

**町長** 今後意義深い催しになるようアイデアを出したい。

観光宣伝事業の見直し

**町長** 大阪堺市山之口商店街のイベントに数年参加

しているが、与謝野晶子との縁といっても、こちらが毎年100万円以上も使い商店街の一角での集客では、与謝野自体の売り上げ増も期待できず見直しが必要だ。

**町長** 堺市という行政との連携、協力は、大きな成果だ。



海のフェスタ京都記念式典

## 人事評価制度の活用は

宮崎有平

**町長** 人事評価制度の活用時期と、新しいシステムでの能力評価・業績評価はどのようになるのか。

**総務課長** 26、27年は試行期間であり、28年から本制度を実施する。職員の職務遂行能力や業務実績などを客観的に判断できる絶対評価を考えている。

**町長** この制度は、公平性、客観性、透明性が重要であり、自治体の目標たる住民サービス向上のために必要だと考えるが、町が求める職員像とはどのように考えるのか。

**町長** 現場主義をめざし、自らが考え、発想する職員が、与謝野町に求められていると考える。

町長サミットの効果は

**町長** 第3回全国女性町長サミットの開催効果は、

**町長** 各種団体から女性が多く参加され、サミットの宣言が、各団体に活かされていると思う。

**町長** 女性の課長が一人だが、男女共同参画の考えから町が、率先して女性を課長に抜擢する考えは、**町長** 適材適所で考えるが、今後は積極的に進めたい。



全国女性町長サミット

## 第2次行革の一年目

多田正成

**町長** 平成25年度の経常収支比率は89.7%と年々上り悪くなる。財政力指数は下り、今後の課題だ。今回は町債が抑制され、乗り切れた感がある。

**町長** 基金の積立、職員数、人件費は目

標以上に成果は出せた。**町長** 今後の財政力指数強化と経常経費の抑制は、**町長** 多くの施設運営が今後の課題、施設統廃合など抑制計画を進めなければならない。

## 職員減で集落維持は

伊藤幸男

**町長** この3年間で府内の事業所廃業率は、全国ワースト1位。非正規雇用の割合は全国ワースト3位。合計特殊出生率も全国ワースト2位。高すぎず低すぎない国保税の滞納への無慈悲な差押えは、この5年で京都では4倍の激増。働く人の平均給与は15年間で125万円も減った。この間に強行した市町村合併などで、この12年間で府内44市町村が26に、12地方振興局が4に、13土木事務所が8に、12保健所が7と1分室に統廃合された。この10年間で府職員も2700人、府内市町村では4200人以上の職員が削減され、災害対応など、各地で大問題に加えて少子高齢化もあり、故郷の祭など地域文化の伝承や地域コミュニティ、

集落維持ができないなど、地方は深刻な事態に陥っている。本庁では、**町長** 昨年は産業振興会議の答申を受け具現化中。働くも人の給与減は認識している。低所得者層対策は重要な点と思う。

**町長** 防災対策は現体制でやれる。集落維持は区で頑張っている。



効率的な業務の取り組み

基金の積立、職員数、人件費は目



求められる米価の安定

## 地域経済への影響は

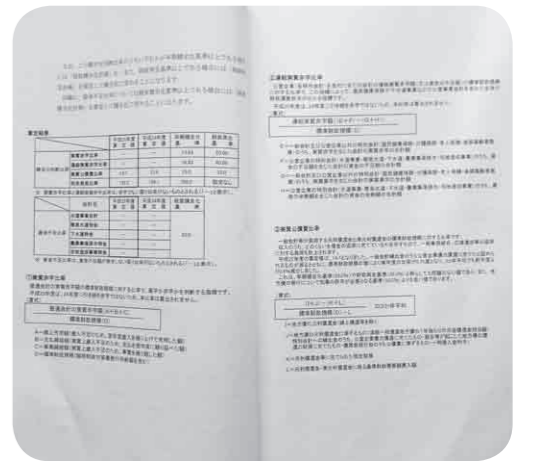
高岡伸明

**問** 今、米価が大暴落している。農協からの概算1俵当り平均で約3千円下がり、本町にも影響が出る。町の対策は。

**農林課長** 今年の米価の下落は一部交付金の対策がない。情報収集を行ない、地産地消と販売先の確保、主食用以外の米などにも力を入れる。

**問** TPPの輸入関税撤廃で、京都府下への影響額が、1500億円以上の生産減少との調査がある。本町への影響は。

**農林課長** 町の農業への影響はわからない。ミニマムアクセス米が、落札されないという状況もあり、既に米価の下落は深刻である。



財政のさらなる見直しを

## 非常に厳しい財政状況

塩見 晋

25年度調定額が違う！

**問** 保育料の24年度収入未済額と、25年度滞納調定額に3万5千円の違いがあるがなぜか。

**福祉課長** 不足が25年度決算時に判明したが、電算処理の誤操作で調定処理ができていなかった。26年度で処理をする。



最低工賃の向上と更なる支援

## 行革の補助金削減は

藤田 史郎

組織調整助成金は

**問** 平成25年制定の行政改革大綱実施計画での各団体への補助金一律5%削減は実施されたか。町から多額の織物振興対策事業費など、与謝野町商工会へ助成されているが、商工会も同様に削減されたのか。

**商工観光課長** 全ての補助団体に削減を実施し、平成29年までの5年間継続される。

**問** 町より商工会へ多く諸支援があるなかで、非会員の織物業者にも組織調整助成申請が、できるよう要望する。

**商工観光課長** 商工会へ入会して頂くことが第一ではあるが、今後の課題として、協議の場で検討したい。



境界確定調査

## 進まない地籍調査

河邊新太郎

**問** 香河・明石は20年経っている。まだできてない状況。進まないのはなぜか。

**建設課長** 地籍調査の担当職員は今いない。なかなか人の確保が難しく、今担当している職員は、他の業務をしながら地籍調査をしている状況。調査から20年位経過しており、当時の資料と今の土地の状況を確認しながら

作業を行なっているのですが、時間がかかる。専門職員をつけるのは難しい。役場の機能が非常に多岐に渡っており、全体をカバーできる状況になっていない。迷惑をかけている箇所を仕上げていくことに主眼を置いて進めている。

## 有害鳥獣駆除対策

渡邊貫治

**問** 最近クマの出没が多いが、その啓発は。

**農林課長** クマの出没を広報などに載せている。**問** とくに学校区で登下校での安心・安全は。**農林課長** 区長会でもフェンスの必要性は説明した。フェンスは、クマ防止の効果は期待できないとの認識を持っていた。

**町長** 学校関係の改善と有害鳥獣駆除は当然ながら学校に通う児童・生徒の安全を確保するという観点から有害鳥獣駆除は、大切な。

## 保育料を引き下げる

小牧義昭

**問** 保護者が負担している保育料総額1億3千万円について無料化することを望む。財源は現在一般財源が負担している継続事業の完了から暫時充当することができるのではないか。

**福祉課長** 一定の事業費分を充てることはできるが、繰入金を削るのは難しい。一度に無料化は難しい。町長も公約に保育料引き下げを掲げているので、町財政全体を考慮し検討したい。

**問** 将来負担比率が20ポイント以上上がったが、今後の見通しは軽減されたのか。**企画財政課長** 中学校建設・認定子ども園建設などで起債を起すので、楽観はできない。**問** 財政見直しについて町民にわかりやすく見えるように示せるか。**企画財政課長** 示します。



クマから守れるか、安心・安全

**問** 読書とは児童・生徒・社会人にとって教育長は、教育のどの位置付けと考えるか。**教育長** 読書は知識の涵

読書の機会損失

料引き下げの条例改正を行ないたいと考える。

**問** 財政見直しについて町民にわかりやすく見えるように示せるか。**企画財政課長** 示します。

## 条例

## 橋梁工事契約

# いじめにどう対応するか

河邊新太郎

# 長寿命化計画の事業

高岡伸明

**問** 児童生徒が気に入らないからという理由で、カバンや上履きを隠したことに對する学校の対応は。

**教育長** 児童生徒の悩みに對して、投書箱とかによつて、キャッチすることも大切だが、教師がいろいろな場面で、子供と向き合つて、そういった悩みや苦しみのわかる教師であつてほしいと願っている。皆無とは言わないが、学校のなかで悩みが言える関係を、築きたいとどのように考えている。

## スクールバスでは

**問** いじめがあつた場合の責任は、一市一町連携で取り組むのか、それと



橋立中学校スクールバス



加悦地域いななき橋

も、与謝野町で取り組むのか。

**教育次長** 橋立中学校が、管理ということで中学校が、まずはいじめについて丁寧に対応をしていく組合としても同じようないじめの基本方針を立てている。今はできていないが、各市町でこのいじめの対策委員会の設置条例に準じて、中学校組合の方でも、条例をお願いする予定。

**問** 三河内大橋・嘉久屋橋・鳴橋3か所を一括したのはなぜか。またなぜ大阪の業者か。

**建設課長** 町内業者に聞いたが、このような特殊工事の経験がなく、橋梁の専門業者に頼んだ。

**問** 町の中小企業振興基本条例理念からも、業界情報などの共有や地元業者の育成が必要ではないか。

**建設課長** 毎年七千万円の仕事がある。橋梁の専門業者に研修を依頼している。多くの地元業者に参加願いたい。町としては地元業者に発注したい。

## 平成26年度・一般会計

### 補正予算(第2号)

補正予算(第2号)は、歳入歳出をそれぞれ1億5,844万8千円を追加し、総額を119億4,616万3千円とする。

POINT

## 主な事業補正

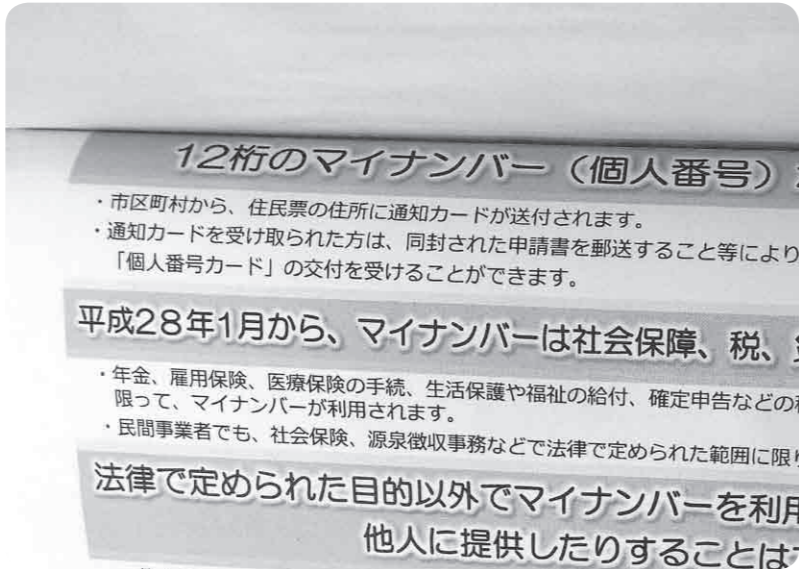
◎介護施設整備事業	650万円
◎有線テレビ施設整備事業	550万円
◎簡易水道特別会計繰出金	1300万円
◎パイプハウス整備事業補助金	630万円
◎水路等整備工事費	4000万円
◎災害対策・浚渫等委託料	514万円

# 無駄な事業はダメ

家城 功

**問** 広域し尿処理の協議会の二百万円の中身は。  
**住民環境課長** 大半はコンサルタント委託料。  
**問** 予算化する前にもつと担当課でできることは

あるはず。無駄な事業はすべきではない。やるべきことをやつてから。  
**副町長** 必要に応じた事業内容を検討する。



マイナンバー制度の周知を

# マイナンバー制度

塩見 晋

**問** 平成27年10月に12桁の個人番号が通知される。社会保障、税、災害対策などの行政手続きに利用されるが、制度を確実に導入するための住民への

周知はどうするのか。  
**企画財政課長** 今回はシステムの改修でどこまで利用するのかなど、全体像はまだよく分っていない。



下水道宮津湾浄化センター

# 宮津・与謝し尿処理

多田正成



与謝野町し尿処理場

**問** なぜ広域で研究が必要なのか。当町独自で下水道投入処理の方法もあるのではないか。  
**住民環境課長** 施設の老朽化が共通の課題、下水道投入も検討する上で、宮津市、京都府を含め研究が必要。

## 一般廃棄物処理

**問** PCBが含まれ処理は大変危険だが、不法投棄者の追跡はされたのか。  
**住民環境課長** 3台処理、そのうち一台は岩屋峠に不法投棄。京都府に届けて調べたがわからなかつたので処理する。

# 一般質問

## ここが聞きたい

「一般質問」は定例会のみ行われるもので、行政全般にわたる議員主導による質問であるが、質問を受ける執行機関も共に十分な準備が必要のため事前通告制となっています。「質疑」は提案された議案に対して質問点を問いただすことです。発言順に掲載しています。

### Q 何が変わりどう変わっていくのか

#### A 第2次行革の中で問題意識を高める

**問** 職員の基本的な意識改革を何度も求めたが。

**町長** 多くの課題があることは認識している。解決策は発想と意欲。第2次行革のなかで、問題意識を高め取り組んでいきたい。

**問** 先ずはあいさつから。

**町長** 私が先頭に立ち、さらに努力したい。



家城 功 議員

**問** 入札制度について再三の見直しを要求している。先ず抽選による落札につながる最低制限価格の事前公表を廃止すべき。

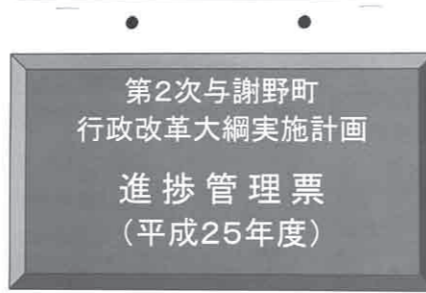
**町長** 変えようという意識のなかで、見直しを協議しており、平成26年度中に案をまとめる。

**問** 選挙時の公約は順調に進められているのか。

**町長** それぞれについて、実現に向けての取り組みを進めている。町長に期待しているのは改革。

**問** 変えようとする意識で協議をくり返すことが大切では。

**町長** 改革は先ず来年度予算に現れるよう各課との協議を進める。



平成26年8月  
与謝野町

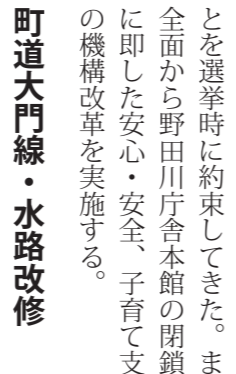
見える行革を

### Q 新町長へ期待！庁舎統合への道筋

#### A 野田川庁舎本館の閉鎖と機構改革を先に

**問** 3町合併以来早くも8年経過した。合併後11年目から交付税の削減が始まる。住民サービスを減らさないためにも早く統合への道筋を示すべき。ほとんどの町民にとって、窓口があれば足りるのではないか。

**町長** 総合庁舎化の必要性は私も認識しており、まちづくり全体を考えたうえで、町民の皆様と一緒に、4年間でその方向性を出すことを選挙時に約束してきた。まずは安全、子育て支援などの機構改革を実施する。



有吉 正 議員

**問** 化はいつになるのか。

**町長** 大門線については岩屋川線の整備を優先したい。雲岩公園からの流末水路は、農業地域があり、町道整備の際には水路形態が変わる可能性を含んでおり、町道整備と同時進行で検討したい。

**問** 今、まさに農地が荒れようとしている。来年度には予算化が必要だ。

**町長** 建設課、農林課とどのような策があるのか協議を進める。

### Q 織物業の支援と最低工賃の改定

#### A 法律どおり実行されるよう期待し注視する

**問** 前回、当町の誇れるものは伝統産業の織物と、農業をあげられた。織物業界は構造的な問題で縮小を続けて、産地の機能を失いつつあるが就業人口、生産額はまだまだ大きな産業規模であるが、将来の見通しは。

**町長** 丹後の産地全体の将来を西陣や室町、京都府も危惧している。織物業界の振興の取り組みは。

**問** 織物業の振興の取り組みは。



塩見 晋 議員

**町長** 織物技能訓練センターで講座を開いたり、織機調整や修理の支援などを商工会と歩調を合わせて取り組んでいる。

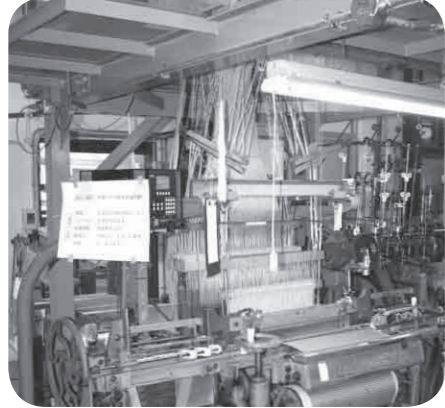
**問** 商工会未加入の業者も、技術指導の支援が受けられるようできないか。

**町長** 重要な提案と受け止めておく。伝統産業への新たな補助制度の取り組みは。

**問** 今年度近隣市町や織物関連機関との連携で、伝統産業に特化した京都府の支援制度が創設された。引き続き27年度も継続の要望をしている。府と協調した町の対応も検討してみよう。

**問** 最低工賃改正の対応の取り組みは。

**町長** 工賃改定は一定の評価をしている。実行されるよう期待をし様々な角度から注視していく。



織物業の工賃改定を



岩屋地区水路改修

## Q 小中高一貫教育を

**A** 将来的には良い提案であるが



将来の教育のあり方は

**問** 加悦中学校改修費、17億円以上かかるには、与謝野町財政がもたない。加悦中学校と江陽中学校と統合し、一つの中学校にする必要があるという教育委員会方針は、加悦谷高等学校と中高一貫教育が可能であると考え。よって、加悦谷高等学校の空き校舎、空き教室の利用について、ただちに京都府教育委員会と与謝野町教育委員会部局は、協議すべきだ。



渡邊 貫治 議員

**教育長** 一貫校が本当にどうなのかということ、十分に研究・検討をしていく必要があるのではないかと、うろたふうに考えている。

## Q 子ども・高齢者の医療無料化拡充を

**A** 財政的にも負担が大きく、考えていない



子どもの医療費の軽減化を

**問** 子ども医療費無料化について、京都府が中学校までの医療費助成の拡充をした場合、本町では約900万円が浮き、その分も活用し高校までの無料化が可能では。

**町長** 対象を高校生まで拡充することは、財政的にも大きな負担を伴うので、考えていない。

**問** 府の高齢者医療費の助成制度は拡充が求められているのに、老人医療助成制度の廃止を含め検討し



高岡 伸明 議員

ていると聞く。その内容と現状は。

**町長** 府では、本年8月「老人医療助成制度の見直し」検討会議が開かれ、市町村の意見を聞きながら年内に見直し案をまとめることが確認された。制度改正が行われるのは事実だが、内容は示されていない。

## Q 情報発信力の強化を問う

**A** フェイスブックの運用を開始



フェイスブックの活用を

**問** 現在では、新聞も一週間ほど遅れて、分庁舎にはまわってくと聞いた。情報の最前線である市町村と競争しているところが、こんな状況でいいのかと思えるが。

**町長** 経費節減のため本庁舎以外には購読していない。町内の記事や主要な記事は、配信している。

**問** 現在のホームページでは、全国で応援してくれる人々の期



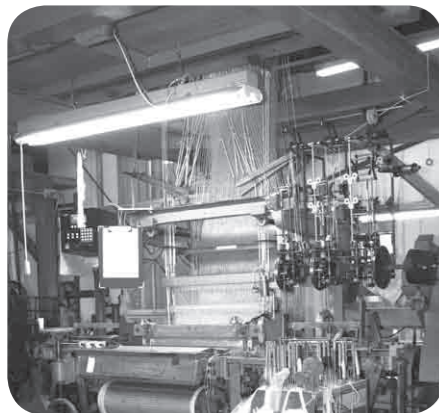
勢簀 毅 議員

待にできていないのでは。

**町長** 情報を共有するための取り組みとして、フェイスブックの運用を開始した。情報発信力は、町の広報力。戦略的な広報を目指し取り組んでいく。

## Q 小規模企業振興基本法活用が必要だ

**A** 関係機関と協議のなかで政策を講じたい



できる限りの行政支援・援助を！

**問** 先の国会で中小企業政策の再構築に向けた第二弾として「小規模企業振興基本法」が施行された。小規模企業への国・自治体への支援を責務として明確化するなど、中小業者の役割が大きく見直された。小規模企業を救えるチャンスのある画期的な法律だ。経営者、後継者、支援機関、行政はこの法律を大いに活用していく必要があると考えるが。

**町長** 法に則り、関係機関とも協議するなか、独自の政策を講じ



和田 裕之 議員

ていく。

**丹後絹織物業最低工賃**

**問** 丹後絹織物業の最低工賃が13年ぶりにアップ改正されることとなった。今回の改正は、丹後の織物の将来を見据えたとき、業界の再生、後継者問題などの改善へのラストチャ

**問** 低所得層には今の国保税は重い負担になっている。京都地方税機構による国保税の滞納に対する無慈悲な取り立て、差し押さえは問題では。

**町長** 収入もなく財産もない方の差し押さえ処分は、生活を困窮させるため、執行を停止している。生活実態を勘案し適切な処理をしている。

**問** 昨年突然「豆つまみちゃん」が、町のマスコットになった。秋には全日本ゆるキャラグランプリがあり、参加させる必要がある。

**町長** 今年は難しいが、次年度に向けて前向きに検討したい。

**問** ふるさと納税は究極の町のPRであり、地方創生の目玉だ。趣旨から外れるとか言っている間に、熱意のある市町村は、先進地としての位置をしっかりと築いている。

**町長** 寄付者との繋がりを強くする取り組みをしたい。

ンスだと考える。行政として、できる限りの行政の支援・援助を求めたいが、町長の決意は。

**町長** そういった決意のもとで、法が履行されるよう注視し、産地を盛り上げなければならぬ。できるかぎり多種多様な施策を講じていきたい。



## Q 豊かな福祉社会を構築する政策は

**A** ブランド戦略会議を柱に財政基盤の強化を



高齢者福祉の充実を

**問** 政府は医療費の抑制など社会保障費を「聖域なく見直す」と言っているが、町の対応を問う。

**町長** 政府の担当相は「合理的に無駄を無くし効率化を進めてその結果大幅な削減ができるよう、取り組みを進めたい」と考えを示しているが、町としては府市町村会との連携を図る取り組みが必要。

福祉を支える財政基盤



江原 英樹 議員

**問** 福祉を支える当町の財政基盤すなわち「町の体力」の現状(指数)を問う。

**町長** 財政構造は弾力性が無く脆弱な財政基盤にあり、福祉分野においても応益負担の原則を求めたい。

## 財政基盤強化の具体策

**問** 自主財源を確立し、財政構造に弾力性をもたせることが必要と思うがその具体策を問う。

**町長** 「与謝野ブランド戦略会議」を柱に与謝野町のモノづくりの力に付加価値を付けること、またモノづくりを起点とした雇用を図ることにより、ヒト、モノの流れを活性化し産業の発展や、若者の定住促進を図り税収の増加による財政基盤の強化に繋げたい。

## Q 機構改革で廃止する課は

**A** 野田川庁舎本館の閉鎖と地域振興課



老朽化により廃止する野田川庁舎

**問** 廃止する課とその業務はどこに引き継ぐのか。

**町長** 地域振興課を廃止し、住民環境課付け「住民係」を各庁舎に配置する。

**問** CATVセンターの新設で放送内容は充実するのか。

**町長** 組織の強化と情報発信力の強化、さらに各課の連携や関係機関、地域との協働や情報収集力を強化させ、視聴者の求める番組内容の充



宮崎 有平 議員

実を図る。

**問** 新設する安心・安全課の業務内容と消防防災体制の見直しはあるのか。

**町長** 消防、防災、防犯対策、交通安全に関する業務を安心安全課に移管する。また、消防防災体制は、現行の組織形態を継承し、平日日中の

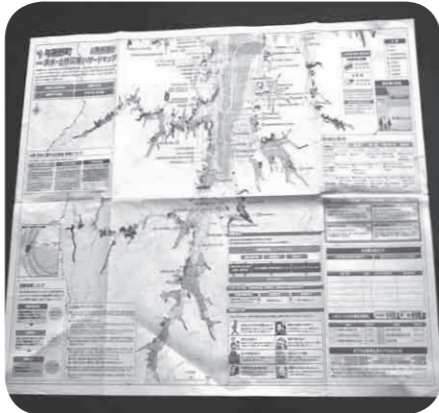
## 自然災害の防災体制は

**問** 福知山市や広島県で大雨による洪水、土砂災害の被害が発生しているが、わが町の防災体制は安心できるのか。

**町長** 洪水・土砂災害ハザードマップを全面改訂し、防災情報も全戸配布している。早めの避難情報を発令し、災害警戒本部の配備増強、明瞭なうちからの避難所開設を行ない、更なる対策強化に努める。

## Q 防災対策・危機管理について

**A** 最新版洪水土砂災害ハザードマップを



最新版ハザードマップの確認を

**問** 当町でも大雨・洪水土砂災害の注意報警報などが発令されている中、想定外・局地的な豪雨災害が起こりえると考え、早めに情報、行動を発生し最小限の被害に抑える対応をすべきで、次の三つの提案をする。①

行政と自治区と住民間での伝達系の方法と確認②住む周辺間での見える身近なハザードマップの作成③事前災害予想での情報伝達のタイムライン・タイム



藤田 史郎 議員

ムチャートなどの減災計画の作成整備と活用。

**町長** 野田川河川の浸水想定区域域での色表示したハザードマップを町が作成した。①町が発表する避難などの各情報については、防災行政無線・FM告知放送、緊急エリアメール媒体を

## Q これからの行財政運営を問う

**A** 将来像計画書を見えるように示す



後期基本計画の実行

**問** 財政運営で一番改善しなければならぬところはどこか。

**町長** 財政運営で一番改善しなければならぬところはどこか。経常的経費の部分だと思ふ。

**問** 地方債と繰出金の関係だが、合併以来継続現象で、異常と言える。普通会計で14億程度借入しているが、特別会計に18億以上引き出している。下水道や簡易水道などへ充当していることになり、将来の町民負担を早期に打たなければならぬ

担を早期に打たなければならぬ



小牧 義昭 議員

いことになる。財政分析で気づいたが、町長が踏襲されるとする立派な第1次総合計画書があるが、起債の政策論が理解できるのか。

**町長** 非常に抽象的表現となつてい

**問** この計画書には政策論が見えにくく、全く理解不能のモノであり、裏づけの財政が見えないと同

時に、政策・財政・行革の整合性が無いと推察される。町長が本当に示す政策論で、具体的な将来を描ける「見えるまちづくり政策論及び財政運営計画書」が作れるのか。

**町長** 産業振興会議や子ども子育て支援会議が、藤真の政策論のどこに位置づけられその財源とする関係を示し、与謝野町全体の将来像を見える化して財政運営についても、将来予測可能なものを町民に計画書を作成する。

**平成26年9月議会  
追加議案**

**◎多機能型小型動力ポンプ付載積車  
3台、小型動力ポンプ2台購入**

【配属先】加悦第一分団（小型動力ポンプを含む）。岩滝第3分団（小型動力ポンプを含む）。野田川第2分団。

【契約金額】2596万3200円  
【取得予定日】平成27年3月31日  
【納入業者】大槻ポンプ工業株式会社（大阪営業所）

**◎木質チップボイラー設置事業**

【設置場所】リフレかやの里  
【契約業者】株式会社 巴商会（東京都千代田区）  
【工事契約額】8681万3640円  
【工期】平成26年12月15日

**財産購入**

**◎除雪ドーザ（8t級）1台購入**

【取得金額】925万5600円  
【納入業者】志摩機械株式会社 丹後営業所（与謝野町）

**請負契約締結**

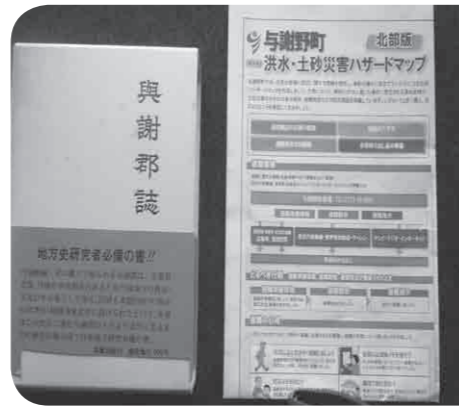
**◎橋梁補修工事**

（三河内大橋・嘉久屋橋・嗎橋 橋梁 補修工事）

【契約金額】5263万9200円  
【契約先】酒井工業株式会社（大阪市）

**◎簡易水道桜内浄水場・改良工事**

【契約金額】9725万9400円  
【契約先】山城建設株式会社（与謝野町）



被災者支援の確保

**Q 大災害時の応急仮設住宅の確保は**

**A 仮設住宅は災害救助法で規定されている**

**問** 昭和2年3月7日午後6時27分マグニチュード7.3震度6と、郷断層や山田断層を震源に大震災が発生、死者2992名と、多くの家屋が倒壊した。近年異常気象による集中豪雨で近隣市町でも大災害が発生している。仮に我が町に仮設住宅が必要な事態が起きた時、住宅はどの様に確保されるのか。

**町長** 当町の人口規模では50所帯以上の減失が法の対象となる。

仮設費用は府が支弁し、その規定に応じた国庫負担がある。用地は1戸当たり約100mが必要となる。又公有地でインフラ整備が可能なら2次災害の危険性の無いことが条件である。一定の広さを考えると小中学校や町民グラウンドなど町内では13カ所が考え



安達 種雄 議員

**問** 他市町との応援協定は

**町長** 豊岡市他3町との応援協定の内容は、応急復旧に必要な資機材、食料、飲料水、生活必需品、人的派遣、被災地の受入れ救助ボランティアの斡旋など。



クワハウス岩滝

**Q 公共施設の見直しと指定管理を問う**

**A 適正な施設「公共施設総合管理計画」を進める**

**問** 当町は同種同様の施設を抱え、今後統合させるにしても、まず住民への理解が必要、公共施設白書の公表はいつできる。

**町長** 議員には前から必要性を提言されており、施設の情報収集、分析、施設台帳の整備を進めている。白書は年内に作成する。

**問** 施設のなかで営利業務施設があるが、投資効果の上からない施設運営をどう考えるのか。

**問** 施設管理には方法がある。「公設民営」「民設民営」を施設によって使い分け、効率効果を求めることが必要。

**町長** 民間ノウハウの活用で活性をはなっていないが、直営で行うリスクを考えると、選択肢の一つと考える。



多田 正成 議員

**町長** 公共施設白書の完成により施設の在り方を見直す時期、検討を行なう。

**問** 阿蘇シーサイドパークを観光発が必要。交通量、観光バスなどの移動調査ができないか。

**町長** 海の京都エリアの府中、伊根方面を結ぶ重要な道路、府に交通量調査の要望と町独自でも調査内容など検討する。



町民の安全は

**Q 原発運転差止めの福井判決が出たが**

**A 安全対策があれば、再稼働はやむを得ない**

**問** いま、安倍政権の数々の暴走政前アモを続け、国民世論は反対が多数派となり、政府を追い詰めている。その国民世論に押され、この1年間原発なしで過ごし、福井地裁では憲法を根拠に人格権で採算コスト論と原発の本質的な危険性と安全神話を批判し、再稼働は許されないと下し、福島地裁でも避難者の心に寄り添い、自殺に賠償

命令を出すなど、画期的判決を出した。(1)福井地裁の画期的な判決をどう思うか。(2)原発利益共同体をどう考えておられるのか。(3)収束したと思うか。3年半が経過したが、収束したと思うか。(2)日本防衛でなく、米国防衛のための計画を進めるもので、アメリカ言いなりで作られようとしている、米軍Xバ



伊藤 幸男 議員

**町長** (1)判決を否定しないが、再稼働はやむを得ない。(2)原発に代わる再生エネルギー政策に転換することに期待。(3)収束したとは考えていない。(2)国家の防衛という国益に配慮、府知事と京丹後市長が判断したことを重く受け止めている。

ンドリーダー基地計画をどう思うか。

議運 議会運営委員会

視察研修

委員長 伊藤 幸男

去る7月、議会改革の先進地・長野県飯綱町議会を視察した。

この町議会は、住民の声を反映する議会、住民自治の発展めざす議会、政策提言できる議会などを目指している。新人議員対象に系統的に学習会も行ない、全員協議会などで30数回の学習会と議会内の自由討論で「学ぶ議会」を貫くと共に、政策提言のために、町民と行政・議会の協働で、まちづくりの住民シンポジウムを開いたり、住民の協力でサポーター制度を設けている。この町も高齢化で最重要課題となっ

ている集落維持対策として条例制定などを計画し、町長への新たな政策提言活動に取り組んでいる。

その結果、議会基本条例と議員倫理規定も制定した。今後、議員定数・報酬や政務活動費の導入なども、議会で再検討するとしている。

わが議会でもこれに学び、住民との協働を進める制度づくりや自由討論の具体化など、政策提言できる議会を目指して、住民から信頼される議会にしたい。

産建 産業建設環境 常任委員会

与謝野町商工会との懇談会

委員長 塩見 晋

与謝野町商工会から懇談会の申し入れがあり、7月30日商工会加悦支所研修室で開催をした。

商工会からは、安田会長、小長谷、足立両副会長ならびに長島事務局長以下幹部職員、行政からは小室商工観光課長、当常任委員会は全員出席、総勢16人で懇談を行った。

長島事務局長より町内商工業の生産が減少している実態の説明などを受けたあと、町内ビジネスの拡大や商工業・観光振興などについて出席者全員で意見交換をした。

広報 議会広報 特別委員会

京都府町村議会・広報編集委員長等研修会

委員長 和田 裕之

平成26年8月8日、京都府の京都府自治会館に於いて、研修会が開催された。京都新聞社の編集記者・山内氏が講師で、研修の第一部では議会だよりの「正しい編集」技術について講義を受け、各町村の議会だよりについて、指摘や評価を受けた。研修の第二部では、講師への活発な質問、各町村での編集に於いての課題や問題点について意見交換をした。

今回の研修で学んだことを活かし、前委員会の良い点は引き継ぎ、改善すべき点は見直し、より町民の皆様に解りやすく、多くの皆様に読んで頂ける紙面づくりに全力で取り組んでいきたい。

③現在の消防指令システムは老朽化が進み、システム障害が危惧される。今回の整備する設備は、最新鋭の通信機器を駆使したもので、より確実効果的な現場活動が可能になる。全議案可決した。

宮津与謝消防組合

平成26年第2回(7月)臨時議会

安達 種雄

7月29日開催され、議長に北仲篤氏、副議長に今田博文氏、監査に勢簾毅氏を選出した。

①職員の給与条例改正、②火災予防条例の改正、昨年の福知山市の花火大会で多数の死傷者が出たことを踏まえ、屋外における大規模な催しに対して、火災予防上必要な業務の計画の作成を義務付ける。

DBO方式に変更することで、事業者選定アドバインザリー業務の実施が必要となり、変更による差額の684万円を合わせた1001万円の増額が計上された。分担金の増額分は、

組合議会報告

宮津与謝環境組合

平成26年・第3回宮津与謝環境組合臨時会の報告

宮崎 有平

一般会計補正予算(第1号)は、歳入歳出とも1001万円を増額し、総額8294万6千円としている。歳出では生活環境影響調査の動物調査を追加し、消費税増に伴う差額分など、317万円が計上された。新ごみ処理施設については、公設公営の事業方式から公設民営の

京都府後期高齢者医療広域連合

平成26年第2回定例議会

多田 正成

宮津市399万9千円、伊根町48万7千円、与謝野町470万6千円。

平成26年8月22日、京都市COCON鳥丸にて、平成26年度補正、平成25年度歳入歳出決算審議を行った。平成26年度補正(第1号)歳入歳出それぞれ13億3810万円を追加し総額3079億3849万円とする。平成25年度一般会計決算、収入10億7516万円、支出10億2558万円、差引額4957万9719円の黒字、その内2500万円を基金繰入とする。平成25年度特別会計決算、収入3134億7053万、支出2974億2916万8273万円、差引額160億4137万円の黒字決算とする。



意見書

丹後絹織物の産地総合的支援を求める意見書

多田 正成

この度、労働局より丹後絹織物の最低工賃が、13年ぶりに見直されたことにより、丹後絹織物の技術・伝統・日本特有の文化継承と産地の総合的支援を求める。

1. 最低工賃の改定が実行されるよう、丹後・西陣の製造メーカー等への周知と織物関連業界、流通段階も含め行政指導が徹底されることと業界全体に理解が広まるよう広く周知を行うこと。
2. 伝統文化・技術・後継者育成・生産基盤の強化・織物業界の取組・業界全体の底上げ、新規の金融支援も含む総合的な支援策を講ずること。

メタンハイドレートの実用化の促進を求める意見書

勢簾 毅

地層中でメタンガスと水に分解し回収する「減圧法」による連続生産が成功しており、日本海域においても秋田沖から鳥取沖までの存在が確認されている。将来のエネルギー安全保障を確立する上で、国の最重要課題であり原発依存を縮小してゆくためにも、メタンハイドレートは国内資源として1日も早い実用化が求められる。予算措置や実用化の促進を図るため、以下の取り組みを求める。

1. 掘削技術を中心とした人材の確保や産学連携、民間投資を促す国家プロジェクトとしての予算措置を行うこと。
2. 開発技術と実用化の方途をモデル化し、他国の資源開発にも貢献できるよう、技術とノウハウの輸出を視野にした予算措置を行うこと。

10月  
臨時  
議会

# 加-スアツプ

## 加悦中学校改築工事本格化へ 職員の不祥事から遅れていた改築工事の本格化がやっと進む！！

平成 28 年度中に完成を目指す  
 (校舎棟) 鉄筋コンクリート造、3階建  
 (契約方法) 条件付一般競争入札  
 (請負業者) 戸田・安田特定建設工事共同企業体  
 (工期) 平成29年3月31日



ありがとう 学びの校舎 (加悦中学校建築・昭和41年3月 築48年)

### お詫び

議会だより33号(2014年8月8日発行)にて、以下に誤りがありました。訂正して、お詫び申し上げます。(敬称略)

- ★ P13 公平委員会委員      誤 高岡 洋子 ⇒ 正 高崎 洋子
- ★ P13 固定資産評価委員会委員      誤 男山 ⇒ 正 浜町
- ★ P13 町税条例の改正 軽自動車税      誤 7千600円 ⇒ 正 7千200円
- ★ P15 加悦奥財産区管理委員      誤 小牧 貴博 ⇒ 正 小巻 貴博
- ★ P23 ふるさと納税      誤 5,000円 ⇒ 正 2,000円

誠に申し訳ありませんでした。

### 表紙写真紹介

平成26年 市場保育所・運動会  
 (幾地区 さんさんパークキャラクター人形 サン太・サクラ)一部合成

## 賛成討論

平成25年度一般会計・決算認定

### 江原 英樹 将来に二つの種蒔き

8年前太田前町長が苦悩の選択、英断された3町合併により誕生した与謝野町は、住民による協調と共同のまちづくりが行われ、住民本位の基本姿勢は評価されてきた。

本決算に将来への二つの種が蒔かれた。一つ目は、中小企業振興基本条例による「地域循環型経済」を基本理念とする産業政策、二つ目は「認定子ども園」を拠り所とする子育て支援策で将来に向けて期待される。

最後に、太田前町長、堀口前副町長の労をねぎらい賛成討論とする。

### 塩見 晋 太田町政最後の決算認定

25年度は総合計画の後期基本計画と第2次行政改革の初年度となり、その第一歩を踏み出す非常に重要な年度であった。第3回全国女性町長サミットの開催、200円バスの運行や公共料金のコンビニ収納の開始で、住民の利便性の向上が図られた。

認定子ども園や、ごみ処理施設の広域組合の設置など、町の将来に向けての環境整備が始まり、今後、施設建設などの多額の財政需要が必要となる。

効率的な財政運営で住民と協働し、活力あるまちづくりが推進されることを強く期待する。

### 和田 裕之 総合計画の達成と協働のまちづくりを

日本共産党議員団を代表して、2013年度一般会計決算の賛成討論を行います。合併10年目の地方交付税の大幅減税に対し、どう財政危機に立ち向かうのか。町民の安心・安全の町づくりを進めつつ、協働の町づくりを前進させることが求められている。昨年度予算の内容は、地域ぐるみで地域資源を生かした元気な町づくりと、集落営農組織の拠点づくりの支援、国保税を引き上げないために、一般会計からの繰り出しも評価する。総合計画の達成に向け、職員が信頼し合い、進めて頂くことを求める。

## 9月定例会・10月臨時議会 賛否一覧

○印は賛成 ×印は反対

(議長は賛否同数の時のみ態度を表明し、議案成否を決定します)

議案	議員名		高岡	和田	小牧	渡邊	安達	江原	伊藤	藤田	宮崎	塩見	河邊	有吉	家城	勢旗	多田	今田	
	賛成	反対	伸明	裕之	義昭	貫治	種雄	英樹	幸男	史郎	有平	晋	新太郎	正	功	毅	正成	博文	
25年度 決算認定	15	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
26年10月臨時会 加悦中改築工事	14	1	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—



# まちの宝

## 子どもページ

### 加悦小学校 の紹介

加悦小学校は、昨年までの3年間、京都府小学校教育研究会などから音楽教育の研究指定を受け、「あわせる心」「つながる心」をキーワードにして、全校児童が歌声を高めてきました。そして、その歌声は、関西フィルハーモニー管弦楽団をはじめとする各方面の音楽の専門家の方々からも、「驚きの歌声」「全国トップレベルの歌声」という評価をいただくところまで高まりました。今年度の加悦小学校は、その歌声を、自分たちが生まれ育ってきた「加悦の街」の皆さんの心に響かせ、ふるさとに対する誇りと愛着が持てる取組を進めています。6月・「やすらの里」、10月・敬老会、ちりめん街道まるごとミュージアム、加悦老人クラブ連合会結成50周年式典、加悦小学校を会場とする合唱発表会、12月には京都府から招待を受け、「京都コンサートホール」のステージにも立つ予定があります。この秋、加悦小学校の宝である「心をつなげたハーモニー」をぜひお聴きください。



### 町民の広場

与謝野町の未来につながるオリジナルアイデアを募集します!!たとえば、「1人目から子供の保育料を無料にしてほしい」や「与謝野町の特産品を開発したい」というものから、「与謝野町だからこそ可能」な具体的なアイデアまで何でも結構です。町民の皆さんからの様々な建設的なアイデアやご意見をお待ちしております。私たちの住む与謝野町をより明るい、活気のある未来へとつなげましょう。

#### ● アイデア・意見

若いお母さんたちの間から、“なんで岩滝には学童保育がないんだろう”“岩滝にも学童保育を作ってほしいね”といった声を耳にしたことがある。

#### ● なんのために

現在、加悦地域に3ヶ所、野田川地域に5か所の学童保育が設置されていますが、岩滝地域には1か所もありません。核家族で共働きの家庭が増えつつある時代、下校後、長期休暇(夏休み等)の子供の過ごし方に不安を抱えている親も少なくないと思います。

#### ● なぜ

与謝野町は住みやすい町ではありますが、テレビで小さい子供が事件に巻き込まれるニュースを見ると胸が痛み、いつ何時この町でも・・・と不安になったりもします。仕事を持ちながら子育てをするお母さんの手助けとなる学童保育、また子供の安心確保となる学童保育を岩滝地域にも設置していただきたいと思ひます。

#### ● どんな未来が描けるか

各地域の学童保育が設置されることによって、安心して子供を産み育てられ、より生活しやすい与謝野町になると思ひます。

#### ● 投稿者氏名 ……50代女性



※お寄せいただきましたアイデア・意見については、町づくりの参考にさせていただきます。

### 写真募集

#### 編集後記

▼一般質問等の質問・答弁の掲載を色分けして読み易くしました。▼写真は人物を取り上げ、読み手と書き手との信頼関係に重点を置き編集しました。▼広報委員会視察研修で学んだ良いことは、即座に実施し、常に改善に取組んでいます。▼記事「町民の広場」に対するしよんや一議会の「全文に対する評価・意見・反映の場を検討しています。▼ご期待下さい。(記小牧)

紙に委局! 表す。報す。務す。の写まはし。会より「選決議」だす。の。は。願。会載集載。会細。ま。掲募員詳。

発行責任者	議長 今田 博文
編集	編集長 和田 裕之
副委員長	小牧 義昭
委員	高岡 仲明
委員	藤田 史郎
委員	宮崎 有平
委員	河邊 新太郎
委員	多田 正成